



今月のトピックス

つしま歩き学び講座 『津島市の学区巡り 北小学校区』

- ◆日時 12月13日(日) 午前10時～12時頃
- ◆集合場所 津島市文化会館入口
(受付開始: 9時50分、事前申込は不要・無料)
- ◆講師 津島市ガイドボランティア

津島市内にある8つの小学校区のうち、北小学校区にある寺社や名所を巡ります。また普段訪ねる機会の少ない北小学校の校庭も訪れ、時代とともに変わりゆく様子について学びます。

※催行の有無は当日午前8時半～9時半に図書館へお問い合わせください。



企画コーナー

「ありがとう 2015」

*好評開催中

- ◆場所 1F中央コーナー
クリスマスやお正月の本、今年亡くなられた方の本を特集しています。是非手にとってご覧ください。

創立120周年記念行事

企画展示「山車からくり人形展」

- ◆日時 12月6日(日)～12日(土)
- ◆場所 2Fフロアー・集会室

約300年前に始まったといわれる秋まつり。豪華絢爛な山車やからくり人形がみる人の心を魅了します。そのまつりに使われるからくり人形とともに、解説パネルを展示します。

年末年始休み

12月29日(火)から1月3日(日)まで、休館します。
返却は、本館返却ポスト、もしくは津島駅構内(津島総合案内所)の返却ポストまでお願いいたします。

なお、CD・DVD・ビデオは破損の恐れがありますので、ポストへの投函はご遠慮ください。



来年は申年

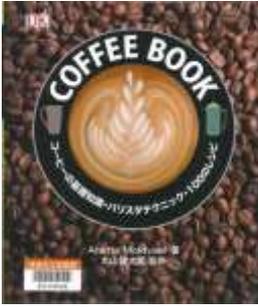
来年の干支、申にちなんで「サル」に関する本をご紹介します。



- 『猿を描く』 水墨画塾編集部/編 誠文堂新光社 724.1サ
- 『さる年のゆる文字年賀状』 宇田川一美/著 誠文堂新光社 728ウ
- 『驚きの猿文化』 上島亮/著 三重大学出版会 380.4ウ
- 『旅行く孫悟空』 磯部彰/著 塙書房 923.5イ
- 『「サル化」する人間社会』 山極寿一/著 集英社 489.9ヤ

新 着 図 書 『COFFEE BOOK』

Anette Moidvaer/著 丸山健太郎/監修 誠文堂新光社 596.7/モ



コーヒーといえば今や国民的な飲み物。特に喫茶店文化の盛んなこの地域では、モーニングにコーヒーを一杯という方も多いのではないのでしょうか。

そんなコーヒーについて詳しく知ることができるのが本書です。コーヒーの歴史・品種といった基礎的な情報から、世界各地のコーヒー豆ガイドやコーヒーの淹れ方などありとあらゆる情報が紹介されています。さらには、100種類以上のコーヒーのレシピも掲載されており、盛りだくさんの内容となっています。コーヒーに魅せられた著者がおくる究極のコーヒー本。読むと、ついコーヒーにこだわってみたくなる一冊です。

ベストリーダー

先月の利用の多かった本をご紹介します

- 『晴れたらいいね』藤岡陽子/著 ←現代の看護師が戦時中のマニラで従軍看護婦として働くことに…
- 『孤狼の血』柚月裕子/著 ←新人刑事の日岡は、ヤクザとの癒着が噂される大上と事件の捜査を担当する。
- 『たらふくつるてん』奥山景布子/著 ←「江戸落語の始祖」といわれた男、鹿野武左衛門の半生を描く。
- 『松浦弥太郎の「男の一流品カタログ」』松浦弥太郎/著 ←著者が愛する「一流品」を100点選んで紹介。
- 『御奉行の頭の火照り』佐藤雅美/著 ←お騒がせ男の蟋蟀小三郎に頼みごとを持ちかけられた藤木紋蔵は…
- 『江戸の人々の暮らし大全』柴田謙介/著 ←職人、商人など江戸の人々のリアルな暮らしぶりを徹底解剖。
- 『知識ゼロからの恐竜入門』恐竜くん/著 ←今も多くの謎に包まれている恐竜の生態をわかりやすく解説。
- 『残業税』小前亮/著 ←残業をすると税金をとられる「残業税」が導入され、社会は変わりつつあるが…
- 『アンフェアな国』秦建日子/著 ←謎だらけのひき逃げ事件に型破りな刑事・雪平が挑む。その真相とは？
- 『女神めし』原宏一/著 ←シリーズ第2弾。移動調理屋の佳代が、心にしみる一皿で厄介ごとを解決する。

図書館のホームページをご利用ください

本の検索や、行事などの予定、図書館員のコラム（「図書館だより」）など、ほぼ毎日更新しています。検索メニューが豊富になり、より便利になりました！ キーワードは「津島市立図書館」。
<http://www.lib.tsushima.aichi.jp/toshokan/>

休館日

22日(火)(毎月第4火曜日)
29日(火)～1月3日(日)
(年末年始)

津島市立図書館

〒496-0854 津島市老松町1-1
電話 (0567) 25-2145

